

(お知らせ)

**弊社アゼルバイジャン事務所長
JICA 理事長賞を受賞**

2020年11月27日
東電設計株式会社

去る2020年10月15日、弊社アゼルバイジャン共和国火力建設事務所の佐藤光行所長が国際協力機構(JICA)理事長賞を受賞いたしました。

佐藤所長は2002年に完工したシマル火力発電所1号機、2019年に完工した2号機の建設のプロジェクトマネージャを務めた功績が高く評価され、昨年12月、アゼルバイジャン共和国大統領から国家勲章である「ダラギ・メダル(進歩勲章)」を日本人として初めて授与されておりましたが、このたび、JICAでもその功績をご評価いただき、理事長賞の受賞となりました。

今回の受賞にあたり、佐藤所長は「皆さまから背中を押して頂いたおかげもあり、このような名誉ある賞を頂くことができました」と感謝しております。

JICA理事長賞は、国際協力事業を通じて開発途上国の人材育成や社会・経済発展に大きく貢献した個人・団体を表彰する賞で、今年度で16回目を迎えるものです。

《JICA ホームページ》

https://www.jica.go.jp/press/2020/20201008_10.html

なお、11月26日付電気新聞におきまして、佐藤所長のインタビュー記事が掲載されております。ぜひご覧ください。



シマル2号機火力発電所 (佐藤所長提供)



佐藤光行所長

《佐藤光行所長 略歴》

1962年東京電力株式会社入社。新東京火力発電所、南横浜火力発電所勤務を経て、インド・中国・ロシアなどへの技術支援、ODAなど海外事業に関与、1993年よりアゼルバイジャン共和国シマル1・2号機の建設に尽力。2019年12月、その功績が高く評価され、日本人として初めて同国国家勲章授章。1998年 東電設計株式会社入社。

以上